

(記入例)

別紙様式第1号

鳥取大学大学院連合農学研究科教員調書 (再審査用)

氏名(フリガナ/ローマ字) : 鳥大 太郎 (トリダイ タロウ/TORIDAI, Taro)
所属 : 生物環境科学専攻環境科学連合講座 (鳥取大学)
職名 : 准教授

鳥取連大での
所属専攻・連合講座を記載

所属の
構成大学名を記載

最近5年間における研究業績数

著書 : 5
学術論文 : 16 (筆頭/責任著者 : 4)

著書、学術論文それぞれの
最近5年間の総数を記載。

研究業績

1. 著書

※ (一部の章を執筆した場合 (単著あるいは共著))

1) 島根太郎・山口次郎 : 植物病原菌が生産する毒素の研究法. 植物病原性微生物研究法 (鳥取一郎ら編). ソフトサイエンス社, 東京, pp 527-533, ISBN; XXX-XXXX-XXXX-XXXX, 20XX.X

著書名の前に必ず In: と記載。
In: はイタリックにしない

准教授の DO合申請
の場合にのみ記載

分担執筆の場合ペー
ジパート (pp) を明記

2) Shimane, T., Koyama, H. and Yamaguchi, J.: Genetic engineering of virus resistance. In: Molecular biology of rice (Tottori, I. *et al.* eds). Springer, Berlin, pp 257-281, ISBN; XXX-XXXX-XXXX-XXXX, 20XX.X

※ (1冊の本全体を執筆した場合 (単著あるいは共著))

3) 島根太郎 : 土と農業. 日本植物貿易協会, 東京, 200頁, ISBN; XXX-XXXX-XXXX-XXXX, 20XX.X

4) Shimane, T. and Yamaguchi, J.: Agriculture and soils. Springer, Berlin, 200p, ISBN; XXX-XXXX-XXXX-XXXX, 20XX.X

・申請者名には必ずアンダーライン
・英文誌の氏名は Shimane, T. のように記載

2. 学術論文

1) 山口次郎・鳥取一郎・島根太郎* : ナシ黒斑病菌の雌蕊感染と果袋内果実の発病. 園芸学研究52 : 779-784, 20XX.X

2) Shimane, T., Koyama, H. and Yamaguchi, J.: Estimation of moisture availability over the river basin of the Loess Plateau of China based on remote sensing. Journal of Arid Environments 68: 53-65, 20XX.X

Corresponding
Author の場合は
氏名右横に * を
記入

3) Yamaguchi, J., Tottori, I. and Shimane, T*.: Temporal influences on Landsat-5 Thematic Mapper image in visible band. International Journal of Remote Sensing (in press)

最後の著者名の前に and を
記載し、カンマ不要

氏名を記載

氏 名-1

(注)

※全て西暦で記載する (例 : 2016年 4月 : 2016. 4)。